

図表 1 60歳定年企業における定年到達者の動向

継続雇用を希望しない  
定年退職者

継続雇用者 **82.9%**

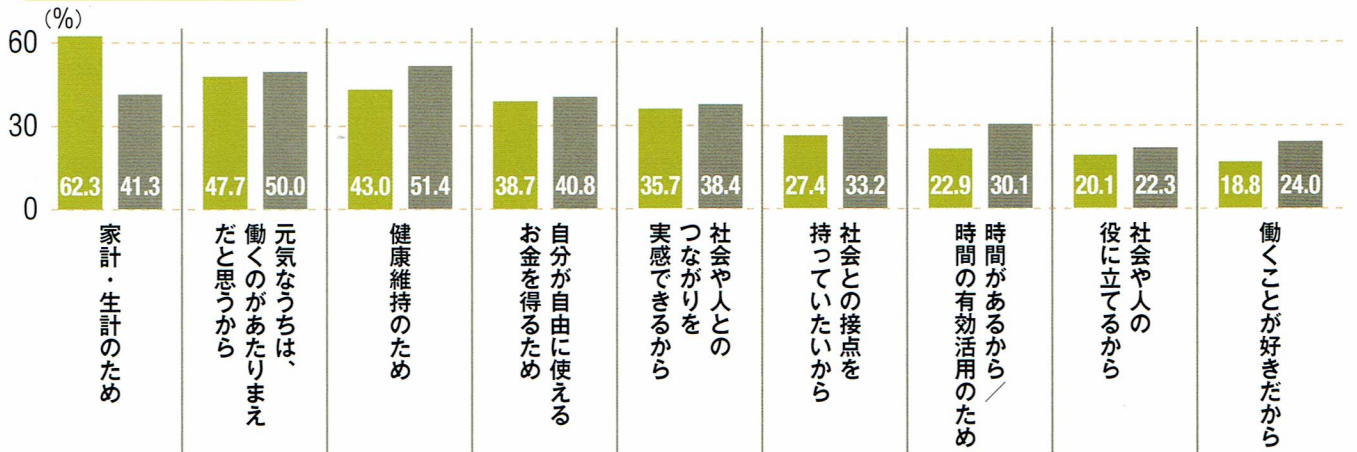
**16.9%**

※厚生労働省「平成28年 高齢者の雇用状況」から

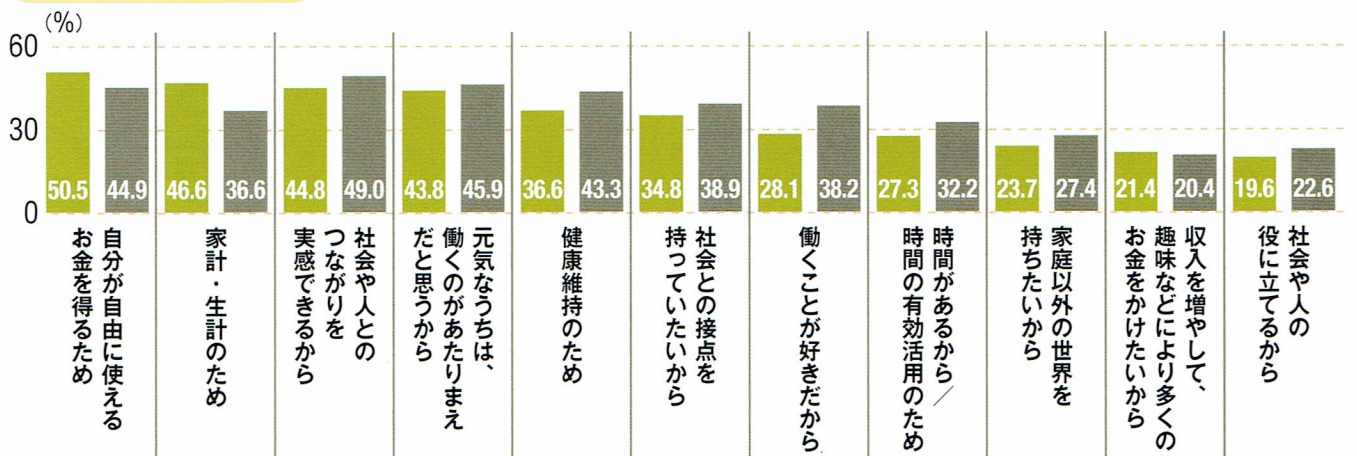
継続雇用を希望したが継続雇用されなかった者 **0.2%**

図表 2 働きたいと思う理由

男性



女性



※電通総研「『シニア×働く』調査」(2015年)から

図表 3 定年後の働き方の選択肢

現在の会社で  
引き続き働く

職場の継続雇用制度を利用すれば、定年後も働き続けることが可能。ただし、9割以上の企業は定年延長ではなく再雇用制度を採用しており、現役時代とは異なる労働条件や給与水準のもとで働くことになるケースがほとんど

定年を機に再就職、  
転職する

ハローワークを利用して再就職先を探す、民間の派遣会社に登録して仕事を紹介してもらうなどの方法がある。シニアの求人は増加しているが、スキルや専門性の高い人でない限り、希望どおりの仕事に就くのは難しい

臨時や短期の仕事で  
のんびり働く

シルバー人材センターは60歳以上の人を対象に、地域の一般事務や軽作業を紹介する。仕事内容は清掃、駐輪場管理、データ入力、家事援助サービスなど。ひと月10日前後の就業で4万円程度の収入を得ることができる